

2008年定時総会および付帯催事に関する報告

I 定時総会の報告

新緑が輝きを増す中、恒例の第120回定時総会が、6月21日(土)14時から米沢市「伝国の杜」大会議室で開催されました。

冒頭、委任状を含めた有効出席者が全会員1168名中59%にあたる687名となり、定款第30条の規定により総会の成立が確認されました。特に今年は、総会に先立って初めて本部理事会が米沢で開催されたこともあり、例年以上の多くの本部関係者が出席されました。

会議に先立ち、ご臨席を賜った上杉邦憲名誉会長、小幡常夫名誉会員、および下條康生会長、安部三十郎副会長（米沢市長）のご挨拶が行われました。さらに開会に先立ち、下條会長より、下記「重要課題と展望」（会報第5号に記載）を中心とした今後の活動方針が述べられました。

米沢有為会が向こう3年間に直面する

「重要課題と展望」

1. 「公益社団法人」の認定申請
2. 「会員倍増運動」の継続的推進
3. 「東京興譲館再建計画」の立案と実施
4. 「仙台興譲館リニューアル計画」の立案と実施
5. 「米沢有為会創立120周年」記念事業
6. 「我妻栄記念館」運営事業の検討

その後、下條会長の議長のもと多くの議案が審議されましたが、各議案とも原案通り承認されました。

議事の概要および審議経過は次の通りです。

第1号議案 平成19年度事業、業務報告の件

配布の米沢有為会会報に記載の平成19年度事業・業務報告にしたがって須貝総務部長より説明並びに報告があり、採決の結果全会一致で可決された。

第2号議案 平成19年度決算及び監査報告の件

配布の米沢有為会会報に記載の平成19年度決算報告書にしたがって鈴木財務担当理より説明並びに報告があった後、監事を代表し西澤（榮）理事より監査報告があり、採決

の結果全会一致で可決された。

第3号議案 平成20年度事業、業務計画（案）の件

配布の米沢有為会会報に記載の平成20年度事業・業務計画（案）について須貝総務部長より説明があり、採決の結果全会一致で本案は可決された。

第4号議案 平成20年度収支予算（案）の件

配布の米沢有為会会報に記載の平成20年度収支予算（案）について鈴木財務担当理より説明があり、採決の結果全会一致で本案は可決された。

第5号議案 定款の一部改定追認の件

配布の米沢有為会会報に記載の定款の一部改定追認の件について、鈴木信之理事より報告事項として承認を求めるものである旨の趣旨説明があり、採決の結果全会一致で承認された。

第6号議案 各部ならびに委員会報告

報告事項として承認を求める件として次の2件が報告され、両件とも承認された。

1. 東京興譲館建替え検討小委員会報告

佐藤毅委員長から配布資料「東京興譲館・仙台興譲館改修計画工程表（案）」により説明がなされた。本件は、米沢有為会120周年記念事業として取組むものであること、工事費用は有為会事業予算と協賛金の募集により充てること、東京興譲館は耐震補強工事及び大規模改修工事を、仙台興譲館は大規模改修工事を、平成21年8～10月頃に実施する計画であること等の説明がなされた。

2. 組織部報告

鈴木脩二組織部長より、会員倍增運動の第一次の運動総括を今年5月に行ったが、引続き第二次の活動を120周年記念事業に合わせて実施すべく案内の資料を各支部に発送し、各支部幹部に目標を達成するよう通知済である旨の報告がなされた。

両件の報告について、会員より、興譲館舎生OB及び奨学生OBは有為会の恩恵を最も受けているのであるから、同年代OBの集りなどを通して協賛金の募集や会員増強に資するよう働きかけてはどうかとの提案があり、会長からは有意義な提案であるので運動に反映したい旨の表明がなされた。

第7号議案 その他の件

1. 理事補欠選任に関する件

前京都支部長の小野島亀一理事から辞任の申し出があり、新京都支部長の菅野榮三氏の理事選任が承認された。定款19条の規定により任期は残余期間の1年となる

2. 議案決議効力発生 の件

議案の本旨に反しない範囲の修正を理事会に一任することについて議場に諮ったところ全会一致で承認された。

その他報告事項

1. 副会長選任の件

直前の理事会において、空席となっていた副会長2名のうちの1名について、新たに須貝英雄氏が選任されたことが会長より報告され、須貝新副会長より就任の挨拶がなされた。

2. 我妻榮記念館館長交代の件

我妻榮記念館館長が6月1日付で今田久夫氏から伊藤和夫氏に交代したことの報告があり、両氏から離任、就任の挨拶がなされた。

II 功労者、特別顕彰者表彰式

本年度の教育功労、産業功労、特別顕彰として下記の方々が決定され、それぞれ表彰状と記念品が授与されました。

○教育功労者

大久保秀和氏

地域総合型スポーツ(塩井 FC)の指導者として永年携わり、特に陸上において熱心に指導され多くの実績を残している。また、学校教育にも補助的に講師を務められるなど、地域の児童の健全育成に尽力。自らもインターハイ400メートルリレー出場の経験を有している。

田島恵一氏

長年に亘り米沢市内の小・中学校の陸上競技の指導をされるとともに、2002年にジュニア陸上クラブを創設。山形県ジュニア駅伝競争大会には第一回大会より米沢チームの監督をされ、この間男子・女子チームとも優勝を果たすなど多くの実績を残し、米沢市の小・中学生の長距離走のレベル向上に尽力された。

○産業功労者

桐町まちづくり プロジェクトZ隊

桐町商店会の活動であり、その「戎十日市」を現代風にアレンジした「ドラマチック戎市」活動等、例年多くの来街者を集客し市民の恒例行事として定着してきている。各方面からも高い評価を得ており、平成18年度には経済産業省・中小企業庁が主催する「がんばる商店街77」に選ばれるなど、中心街の賑わいの創出はもとより、商店会・各商店の魅力向上に貢献された。

○特別顕彰者

山形県立置賜農業高等学校

さくらいすおしょうしなチーム

「世界に誇る！新ごはん」をテーマに開催された「高校生対抗ごはん CUP 2007」の全国決勝大会において、園芸活用科の2年生3名（長岡みゆきさん、井上恵利菜さん、須貝志稲実さん）が大会に臨み第2位を受賞するとともに「優勝ユニット」を受賞。この大会を通して、新聞やテレビでの放映などマスコミおよびインターネット上で当該3名の生徒たちはトップセールスマンとして本県農産物を広く全国に発信するとともに、本県農産物の全国的認知度・好感度の上昇に貢献された。

Ⅲ 会員懇親会の開催

総会終了後、会場を米沢城史苑に移し、会員懇親会が開催されました。梅津理事の司会のもと、当会の会員でもある近藤衆議院議員のご出席も得て、賑やか且つ友好的な懇親会となりました。